医薬品評価科学レギュラーコース（Regular Course, RC）プログラム
Course Number : 2015-RC11

（※内容・講師については変更されることがあります。）

●日　時：2015年5月18日(月) ～ 11月9日(月) 18:00-21:00
●場　所：東京大学薬学部総合研究棟2F 講堂（東京都文京区本郷7-3-1）
●問合せ先：医薬品評価科学講座 RC事務局　Tel：03-5800-6988　Fax：03-5800-6949
E-mail：prstokyo@mol.f.u-tokyo.ac.jp　＊詳細については担当者（岡嶋・河井）宛にお問合せ下さい。
（事務局は木曜は休みです）

No.	月日	演題名（仮題）	講師名	所属
RC11-01	5月18日 講堂	受講にあたっての心構え（15分）	小野　俊介	東京大学大学院薬学系研究科
		日本の医療制度と医薬品評価概要	藤原　康弘	東京大学大学院薬学系研究科／国立がん研究センター中央病院
RC11-02	5月25日 山上	医薬品の毒性評価	篠田　和俊	医薬品医療機器総合機構
		医薬品開発初期段階のPET分子イメージング活用	矢野　恒夫	大阪大学大学院医学系研究科
RC11-03	6月1日 山上	再生医療製品開発の現状と課題	畠　賢一郎	㈱ジャパン・ティッシュ・エンジニアリング
		医薬品の品質・審査の考え方	奥田　晴宏	国立医薬品食品衛生研究所
RC11-04	6月8日 講堂	医薬品の新薬開発における品質・製造評価	安藤　秀一	第一三共㈱
RC11-05	6月15日 講堂	医薬品開発のためのバイオテクノロジー	田中　裕	中外製薬㈱
RC11-06	6月22日 講堂	臨床評価・臨床薬理学の考え方（1）	熊谷　雄治	北里大学病院
		グループディスカッション（30分）		
RC11-07	6月29日 講堂	医薬品の薬物動態学的評価/医薬品のバイオアベイラビリティと生物学同等性試験	緒方　宏泰	明治薬科大学名誉教授
		グループディスカッション（30分）		
RC11-08	7月6日 講堂	ファーマコゲノミクスと臨床試験	越前　宏俊	明治薬科大学
		ディスカッション成果発表		
RC11-09	7月13日 山上	ディスカッション成果発表		
RC11-10	7月27日 山上	ディスカッション総括（15分）		
		臨床試験、新薬開発のグローバル化と生産性向上の意義、 そのために今我々は何を考え、どう行動すべきか	杉井　寛	ノボノルディスクファーマ㈱
RC11-11	8月3日 講堂	我が国におけるメディカル組織の現状と将来	高橋　希人	グラクソ・スミスクライン㈱
		薬価制度と Health Technology Assessment	福田　敬	国立保健医療科学院
RC11-12	8月17日 講堂	医薬品開発の新しい方法論と戦略	小宮山　靖	ファイザー㈱
RC11-13	8月24日 講堂	被験者保護・補償制度	鍋岡　勇造	中外製薬㈱
		バイオ医薬品の開発・評価	荒戸　照世	北海道大学大学院医学研究科
RC11-14	8月31日 講堂	臨床評価・臨床薬理学の考え方（2）	内田　英二	昭和大学
		ファーマコメトリクス概説	笠井　英史	サターラ合同会社
RC11-15	9月7日 鉄門	臨床試験結果の解析（1）	越水　孝	アステラス・アムジェン・バイオファーマ㈱
		臨床試験結果の解析（2）	渡邉　裕之	㈱エルデータサイエンス
RC11-16	9月14日 講堂	開発から市販後までの医薬品安全管理	Stewart Geary	エーザイ㈱
		医薬品開発と評価の国際的な動き	中村　龍太	医薬品医療機器総合機構
RC11-17	9月28日 講堂	循環器系の薬効評価・医療機器分野の進展	佐瀬　一洋	順天堂大学医学部
		グループディスカッション（30分）		
RC11-18	10月5日 講堂	医薬品評価・承認審査の意思決定	柴田　大朗	国立がん研究センター研究支援センター
		グループディスカッション（30分）		
RC11-19	10月19日 講堂	薬剤疫学研究のデザイン	浜田　知久馬	東京理科大学工学部
		ディスカッション成果発表		
RC11-20	10月26日 鉄門	ディスカッション成果発表		
RC11-21	11月2日 講堂	ディスカッション総括（15分）		
		治験・臨床試験の現場と製薬企業の関係：現状と課題	花岡　英紀	千葉大学医学部附属病院
		医薬品評価の現在と将来	鹿野　真弓	医薬品医療機器総合機構
RC11-22	11月9日 講堂	抗がん剤領域の薬効評価	藤原　康弘	東京大学大学院薬学系研究科／国立がん研究センター中央病院
		修了式		